

みんなの県政

45 / 11

No. 23

富山





発車しました 県政バス

（あらゆる機会を通じて県民のみなさんの意見をききたいと、あいさつする中田知事と参加者のみなさん）

県政バスは、二十三日にはコースをかえた一般公募、二十七日民生委員グループ、三十日婦人会員グループを対象に県内の施設を見て回った。さらに来年三月にも二回実施する予定。

県民のみなさんを県の施設や事業現場へ案内し、県政についての理解と認識を深めてもらおうと、初めての試みである「県政バス教室」は、十月二十一日第一号車が発車した。

午前十時、県庁正面玄関には、応募者多数のうちから選ばれた三才から六八才までの男女四七人が、中田知事のあいさつを受けたあと、八尾県民課長や関係職員の説明案内で、県立図書館、富山新港、二上青少年の家、高志学園など八カ所を見て回った。

参加者には、はじめて見る施設とあって、各施設での専任職員の説明を熱心にきく姿がめだつた。



そろそろ火災シーズン
「ヒビヒビ、いよいよ
おいらのかせぎ時」

みんなの県政 (No.23)

表紙・ベニズワイガニ

＜グラビア＞ 出発しました 県政バス……	3
米の生産調整にみる……	4
農業共済組合の合併……	5
県庁の機構紹介＝公害部……	5
＜富山県の林業＞	
現状とこんごの方向……	6
県政公聴会の要望処理結果……	8
＜最近の県政から＞……	10
・第14回青年議会ひらく	
・黒部学園重度とう起工	
・赤い羽根にご協力を	
・第7回交通安全県民大会ひらく	
＜ご質問に答えて＞……	12
・農地の贈与と税金	
・児童の遊園施設を	
安心できない寄生虫病……	12
富山県の鳥「雷鳥」… 富山大学名誉教授	13
植木 忠夫	
冬山に備えて……	14
ひき逃げ追放……	15
＜カメラルポ＞……	16
身体障害者のために	
身体障害者内部更生指導所	
身体障害者更生相談所	
身体障害者更生指導所	
＜富山県の自然＞②	
小川の露天風呂……	18
＜越中史夜話＞⑬	
富豪たちの供養… 富山県史編さん専門委員	19
高瀬 保	

11月号もくじ

表紙説明

ベニズワイガニ



富山の味を代表するものに「ベニズワイガニ」がある。カニ漁が解禁になると、魚津港を中心に漁し、各漁場は、活気に満ちあふれる。

水揚げされたカニは、その場で甲らをはぐ。（ゆでると、甲らから出る液によって色彩がやや黒くなるからである。）熱湯のたぎる大きな釜に入れられると、いっそう真っ赤になって、店頭で顔を見せる。また魚津から宮崎にかけての国道筋に、カニの屋台がぎっしり並ぶのも、富山の風物の一つといえよう。

ベニズワイガニは、多くのカニの中でも肉が多くて一番おいしいとされ、富山県人にとっては、冬の料理としていつも慣れっこなっているが、その味わいの淡白さ、色彩のきれいさは、全国的に喜ばれている。

（魚津漁港で10月6日撮影）

米の生産調整にみる



減産目標の一三三%達成

米過剰対策として、大きな関心をもたれたことしの米の生産調整は、農家の皆さんの深い理解と協力、ならびに市町村、関係農業団体の適切な指導によって、当初の予想をはるかにこえる実績をおさめました。

すなわち、国が本県へ示した米の減産目標量二万四、三〇〇トに対して、ほぼ一三三割に相当する三万二、一八五トとなり、調整水田の面積は、七、〇八四畝に及んでいます。

これによって農家に交付された米生産調整奨励補助金の額は、二六億一、五〇八万余円に達しました。

また、生産調整を実施した農家は、県全体の農家数の六〇%に当たる四万七、八八七戸で、米を作らなかつた水田の総筆数は、二五万枚に近い大きなものです。

したがって、一〇町あたりの奨励補助金の県平均額は、三万六、九一四円となります。

多くの市町村ではそれぞれの目標を上回り、特に目標に対する達成率の大きいのは、福野町の二三五割を筆頭に、一五〇割をこえたところが七市町村もあります。

農業共済組合の合併

なぜ広域化が必要か

最近、農業共済組合の広域合併について論議されていますが、農業共済組合が農村社会に果たす役割やその経営内容に着目しながら、なぜ広域化が必要なのか、そして、そのメリットは何か、などについて考えてみましょう。

農業共済組合は、昭和二三年に設立されて以来、農業災害対策の一環として、その使命を果たしてきました。しかし、最近の農業をとりまく諸情勢はきびしいものがあります。例えば水稲作付面積の減少など、共済対象資源が次第に減少している一方、人件費などを中心とする事務費の増大などによって、現体制のまま推移するとやがて組合運営が困難となり、ひいては「農業災害補償」という本来の業務にも支障をきたす事態にもなりかねません。

これに対処する方策として、市町村の区域を越えた広域合併について検討され始めたわけですが、合併を必要とする理由としては、具体的に次のことが挙げられます。

① 共済対象資源の減少に伴う業務費収入の減少に対応して、事業運営の合理化をすすめる

② 危険分散の拡大により掛金率の安定と平準化を図る

③ 職員専門化による事務能率の向上と技術職員の防災指導部門への専従を図り、農家サービスの向上に努める

広域合併の利点

農業共済組合は、もっぱら災害補償を業務とし、これに関連する災害の未然防止の指導をあわせて行なっているにすぎません。

国、県の指導方針

農林省では、今年度から三カ年計画で広域合併を推進することとなり、合併一組合あたり約一〇〇万円の補助金を出して奨励しています。県でもこの方針にそって、とりあえず今年度は一〇〇万円を合併委員会へ補助することになっています。

合併の進捗状況

本年三月に県段階の機関として、広域合併推進委員会が設立され、合併計画を検討した結果、県内の三九組合を打ち出しました。現在これに基づき、各地区毎に広域合併推進協議会が設立され、細部において協議されている段階です。市町村をはじめ、関係団体、農家の皆さんのご理解をお願いします。

（農政課）

交通安全課では、①交通安全対策、②交通事故相談、③陸運事務所との連絡など。

公害センターでは、公害の調査、検査、測定などの公害パトロール。

休耕と通年施行が主体

生産調整がどんな手段で行なわれたかをみてみますと、最も大きな割合は、休耕の四七・〇割、次いで土地改良通年施行の四二・九割で、この両者で全体の八九・九割に達します。

飼料作物、園芸作物などへの転作は振わず、九・七割にとどまりました。また、林地、養魚池などへの転換が〇・四割となつています。

国の方針としては、転作が最も期待されましたが、実態は、本県のような米単作地帯では、極めて困難なことが実証されています。

公害部

十月一日から、県の機構改革によって全国初の「公害部」が設置されました。

専任職員も従来にくらべて、四六名に充実強化され、積極的

公害防止課では、①公害防止

公害防止課では、①公害防止

公害防止課では、①公害防止

県庁の機構紹介



林業

現状とこんごの方向 県土の保全と憩いの場にも

林業は、皆さんがご承知のとおり、森林を対象にした土地生産産業です。

この森林は、従来木材や、木炭、くり、しいたけなどの林産物の生産の場としてのみ見られておりましたが、近年は水源のかん養、土砂の流出防備、なだれの防止など、県土の保全、県民の休養の場としての活用も加味して考えられるようになりまし。これは経済の発展とともに多くの人々が、緑豊かな自然の中にくつろぎを求めるようになって来たからだといえるでしょう。

造林をはばむ雪

県下には、現在約二八万五、〇〇〇畝の林野（国有林一〇万三、〇〇〇畝、民有林一八万二、〇〇〇畝）があって、そこに蓄積されている材積は、一、八五〇万立方尺（国有林六三〇万立方尺、民有林一、二二〇万立方尺）のV一、二二〇万立方尺）しかし、本県の林野は概して地形が急峻で、積雪量が多いなど、不利な条件を多くもっており。このような自然条件を克服して、林業従事者の所得の向上を図るため、県では林業経営の近

代化、生産基盤の整備をめざして、種々の施策をすすめております。

零細林業が多い

また、本県の森林はさきに述べたように、自然条件の不利な点と、森林の所有規模が非常に零細な点、いわゆる民有林の八五割までが私有林で、本県林業

木材の需要は年々増加

林産物の動向ですが、近年の所得の増大と住宅産業の拡大とによって、木材工業の進展は目ざましいのが見られます。そのため素材の消費量は年々大いに増加するとともに、外材の輸入量も著しく増加しております。近年の素材の取扱い状況をみると、昭和三十八年に一四二万立方尺であったものが、昭和四十四年には、二二〇万立方尺とわずか五年の間に約一・六倍に達しております。

この間の外材の入荷量も約二倍に増加し、昭和四十四年には一六四万立方尺にも達しております。一方、県内の生産量は横ばいを続け、取扱量の一〇割を下

の主体をなすものであります。林家数二万七、〇〇〇戸のうち九一割までが、五畝未満の小規模林家で占めているために、団地化が十分にすすんでいないこともあって、人工造林の進捗はにぶく、民有林にあっては、人工林率がようやく二三割に達しましたが、まだまだ全国的には下位にあるのが現状です。

回っています。

また、他の林産物としては、木炭が燃料の消費構造の変化によって急激に減少しておりますが、タリ、シイタケ、ナメコなどは林業構造改善事業の推進や技術の向上、産地化の推進と相まって栽培する家も増加して、県内需要量の六三割を占めるまで成長しました。

森林組合については、現在県下に三二の組合がありますが、昭和四十四年度に実施した事業の総額は、七億四、〇〇〇万円、平均、一組合当り二、三〇〇万円になっております。森林組合の主な事業として、造林関係では、昭和四十四年度には新植林約九〇〇畝、下刈などの保育事業は五〇〇〇畝行な

っております。

また、木材は年間六、六〇〇立方尺が県森林組合連合会の共販所で取り扱われております。

これらの仕事は、森林組合の労務班員の努力によって実施されておりますが、このような傾向はこんごも続くものと考えられます。しかし、近年の山村からの人口の流出、賃金の高騰という問題もあって、労務の確保には、いっそうの努力が望まれております。

以上のように本県の林業は、公益性が高いこと、生産力が低いこと、山村の過疎との関連、外材輸入量の増大など、いろいろの課題をかかえております。

林業の近代化と

木材関連産業の振興

県では、さきの県総合開発審議会で答申のあった第四次富山県勢総合計画を基本にして、次の施策を実施してゆくことにしております。

県勢総合計画は、昭和六〇年度までの県の発展の方向を示したもので、林業計画では、林業の近代化と木材関連産業の振興を基調にしております。

拡大造林の推進

近年の山村の過疎現象は造林

にも大きく影響をおよぼし、個人造林は減少の傾向にあります

が、県土の保全、水源のかん養など森林の効用をより発揮させ、林業経営の基盤である森林を造成することは不可欠のことです。

このため、昭和六〇年度までに民有林の約四五割にあたる八万二、〇〇〇畝（すでに四万三、〇〇〇畝は造林済）の造林が計画されております。しかし、個人造林が伸び悩みの状態にあるので、公社造林、公団造林及び県行造林などによる公営造林を、強力に推進することにしております。

林道網の整備

山腹に林道を開設し、公道、農道などと連携して本県の東西を結ぶ横断林道を中心に、林道の開設、改良をはかる計画がたてられ、総延長は二、三〇〇キロメートルになっております。

森林組合の育成と

労務の確保

森林組合の広域的活動を核として、森林組合の執行体制の強化、労務の組織化、機動化および労務班の労働条件の改善を強力に推進して、民有林の担い手として活動することを期待して

おります。

林業技術の開発と普及

技術開発の主なものとしては、本県特有の耐雪性スギ品種の育成、薬剤、機械の活用による革新的省力技術の開発と普及をしております。

木材関連産業の振興

林業の団地化促進と木材協同組合の育成、関連工業の振興、木材試験場の活用をはかるとともに、富山新港を中心に、約一〇〇万平方尺の貯木施設を整備する計画です。（林政課）

狩猟解禁

この一日から翌年の二月十五日まで、狩猟が解禁になります。ハンターたちはもうすでに準備を終え、獲物の大きさに胸算用していることでしょうか、わたしたちの心配なことは、捕獲される鳥や獣ではなく、捕獲するときに使用される道具や方法です。

道具というのはもちろん銃のことですが、この季節になると、よく銃が暴発して……とか、誤って引きがねをひいたため……という事故のないよう、くれぐれも銃の保持・管理のほうはしっかりやっていた方がいいということ。そして間違っても禁猟区や人家の近くでは、安全ケースから出して持ち歩かないでいただきたい。ということ

ベテランのハンターですと、まさかそんなことはないでしょうが、とりたての資格者の中には、空気銃などは子どものおもちゃくらいに考えて気軽に扱っているのを見かけます。しろうとの無資格者が、同じように扱って、かりにおもしろ半分にならねをひいたらどんなことになるか、まかり間違えば凶器として使用にたえる銃銃の管理には、念を入れて扱うように……。ゴルフのクラブとはわけが違います。



44年5月砺波市順成山で行われた全国植樹祭 祭りごとに終らせないでみんなで植樹しよう

みなさんと県政を結ぶ 県政公聴会は、現地へ知事以下各部長が出向いて、みなさんの意見をきき、県政に反映させようと、毎年1回県内8カ所で開催しておりますが、最近における主な要望の処理状況(43、44年度分)は、次表のとおりです。

県政公聴会

要望事項の処理結果

昭和四十三年度

平 会場

過疎地域における
新税の特別措置を
四十二年四月一日から山村へ
き地に、新増設の工場などに対
し、不動産取得税を減免(適及
適用)した。

歯科医の長期巡回診療を
四十四年度から歯科治療設備
のある地区に、一カ月の長期診
療を実施。

利賀川の電源開発促進を
四十四年三月末、県と関西電
力の間でダムは多目的ダムとす
るが、一〇億円程度に縮少し、
県は治水面、関西電力は発電面
を担当することで合議。

砺波 会場

県委託品消火薬剤の備蓄
を
四十四年度において砺波市に

新たに設置。

子供の遊び場に補助を
四十四年度において、市町村
の用地買収費に対し補助。県内
五カ所実施。

砺波高校に理数科を
四十四年度から実施。

富山 会場

母子学級予算の増額を
四十四年度において、一〇万
円から二万五、〇〇〇円に補
正増額。

高岡 会場

乳児専門保育所の設置を
乳児保育所を県内に三カ所実
施。一般保育所四カ所に保育施
設を整備した。

牧野地区の越境入学
新湊市は、四十四、四十五年
の両年度引き続き就学委託を受託
している。

大沢野 会場

畜産試験場の糞尿処理を
四十四年九月末、冬期余剰糞
尿処理のため、九、三六〇以入
糞尿溜施設を設置。

宇奈月 会場

黒部宇奈月線長屋
地区の道路改良を
四十四年十一月末完成。(用
地買収などのため、四十三年度
から繰越されていたもの。)

上市 会場

立山水橋線と北陸線の
立体文差を
四十四年三月末完成。

複式学級の編成
四十四年度において、小学校
二箇学年は、児童数二五人が二
三人となり、三箇学年は、一三
人が二〇人に改善。

昭和四十四年度

新湊 会場

新港従事職員の優遇措置
新港背後地の用地買収業務に
従事する職員のうち、直接その
交渉にたずさわる職員に四十五
年四月から、用地交渉業務従事
手当を支給。

鍛冶川の埋め立て
新湊市堀岡地区の都市下水道
事業として、四十五年五月完
成。延二万二、三二四疋。

横断歩道と信号機を
射北中学校前の横断歩道の移
設、押ボタン式信号機を四十四
年九月設置。

滑川 会場

身体障害者の自動車税
免除を
四十五年度から自動車税(一
期分以降)、自動車取得税(条
例施行日以降の取得分)を減

免。

豊隆橋に電灯設置を
四十四年十二月照明灯四〇〇
疋三灯を設置。

小杉 会場

寡婦福祉資金貸付金の増
額を
四十四年度四〇五万円を四十
五年度において一、〇〇〇万円
に増額。

母子学級委託費の増額を
四十四年度において一三万
五、〇〇〇円に追加補正で増
額。

太閤山団地入居
施設の充実を
四十五年度から入居の際の敷
金を団地整備共同施設などで、
入居者に還元運用するため予算
化。

城端 会場

金沢、城端、平線の国道

昇格を

四十四年十二月に国道昇格決
定。

林業労働力の確保に
中堅労働者養成を
四十四年九月補正で、中堅技
能者確保対策も一〇〇万円予算
化。

県単災害林道復旧事業費
の復活を
四十四年九月補正で一、五〇
〇万円予算化。

過疎地域対策を
テレビ難視聴対策五〇万円、
集落再編成マスタープランの一
部補助二〇万円を四十五年度予
算化、過疎地域工業振興条例制
定。四十四年十二月八日施行。

福岡 会場

土地改良をめぐる
換地問題
関係者の意見を聴取し、四十
四年一〇月、本人、県出先機
関、土地改良区の三者で話し合
い解決。

大 山 会場

過疎地帯の林道補助率の
増額を
四十五年度において、県単で
四割増額。過疎地域外も含む。

過疎地帯のバス対策を
道路整備の実施、国の辺地バ
ス路線維持費補助に対する県費
継ぎたし、国の補助対象のない
路線の県費助成額は、四十五年
度三〇〇万円予算化。

高 岡 会場

県の文化財保護を
大山町武部神社男神、女神像
の修理を四十五年度において実
施。

魚 津 会場

小銭拾得箱の設置を
小額金拾得額二五〇個を全警
察署、派出所、駐在所に設置。
四十四年十二月末現在の拾得届
八〇七人四万二、二五〇円。

婦人県政公聴会

十一月十九日(木) 井波
小学校 十一月二十四日
(火) 上市町中央小学校で
午後二時から四時まで、婦
人の方々の卒直なご意見、
ご要望を知事や県の部課長
がお聞きします。



ことしの県政公聴会風景(利賀会場)



街頭で共同募金を訴える 阿部県厚生部長 (10月1日富山市西町で)

「トンボが見送る赤い羽根、
とんぼも秋の赤トンボ」という
歌い出しの「赤い羽根の歌」が
うたわれたのを、ご存知でしょ
うか。
もう二〇年以上も前のこと
で、共同募金もいまでは俳句の

赤い羽にご協力を!

季節にとり入れられ、すっかり
秋の風物詩になりました。
共同募金の意義は大きく、尊
いものです。お互いに助けあ
い、幸せな生活が送れるよう
う。ひとりひとりが協力しましよ



中田知事の提案理由説明をきく青年議員

第14回青年議会ひらく

現地視察で県政を研究

青年が県政に関心を深めると
ともに、意見を県政に反映させ
ようとする、第一回富山県青
年議会は、十月六日午前十一時
から県議場で開会式を行ない、
ひきつづいて組織議会を開きま
した。
市町村から選ばれた議員三九
人が出席。会期を十一月三十日
までの五六日間と定め、議長に
浜井祐雄君(二九) 水見市、
副議長に浦上力雄君(二八) 富
山市を選出。総務、教育厚
生、産業経済の三常任委員と公
害対策特別委員を選びました。
休憩に入ったあと、公害防止
対策など県政研究二〇議案につ
いて、中田知事の提案理由の説
明を聞きました。
会期中、各常任委員会は、現
地視察を行なって県政を研究、
十一月三十日の本会議で質問を
行なうことになっております。

最近の県政から



黒部学園重度とう起工

重度の精薄児収容施設

黒部市石田にある知恵の遅れ
た子供たちの施設、県立黒部学
園の重度とう起工式は、十月九
日午後行なわれました。
重度とうは、重度の精薄児を
収容する施設として、総工費
四、七九〇万円で、三、六〇〇
平方呎の敷地に九一〇平方呎の
鉄骨平屋建て、居室九室のほ
か、遊戯室、食堂、静養室、機
能訓練室などを設け、全館暖房
設備によって定員三〇名を収容
する予定です。
完成は来年三月の予定。



交通安全を訴える発表者

交通安全県民大会開く

安全推進へ決意も新たに

激増する交通事故を県民総ぐ
るみでなくしようと、第七回交
通安全県民大会は、十月二十一
日県民会館で開かれました。
大会には中田知事ははじめ、
関係者八五〇人が出席。参加者
全員が交通事故犠牲者に黙とう
をささげたあと、各界代表者は
それぞれの立場から現状を訴
え、交通安全への決意を新たに
しました。
なかでも、七年前に飲酒運転
にはねられ、主人をなくした富
山市の黒田佐世子さんが「平和
な家庭を破壊した飲酒運転がに
く」と強く訴える姿は、会場
の涙を誘いました。
そのあと、交通安全の推進に
協力した、団体や個人が表彰さ
れました。

あなたのコーナー

児童の遊園施設を

聞こう 知ろう 確かめよう

こんな場合どうしたら？ これはなんとかならないか……このページは、みなさんのご質問にお答えする「あなたのコーナー」です。どなたもお気軽にお問い合わせ下さい。あて先は 富山市新総曲輪一ノ七 富山県庁県民課

あなたのコーナー ご質問に答えて

農地の贈与と税金

問 農地を父から譲り受けたのだが、税の面で安くなる方法はなにか。

答 農地などを贈与された場合には、贈与税と不動産取得税が課税されます。あなたのような場合、税の納期限延長の特例があります。

まず贈与税の納期限の延長を受けられる方は、農業を三年以上営んでいた個人で、昭和三十九年一月一日

問 人数制限のため、保育所、幼稚園に入園できない子には、せめて遊園地などの安心して遊べる施設がほしい。また、保育所の保護者負担が重く思う。なにか軽減策はないか。

答 小規模な児童遊園および児童館の設置については、各市町村において積極的に設置するよう、県では指導しています。

また、県としては、市町村で設置するものよりも大規模施設（例えば希望の森）を建設する予定で、ただいま検討中であり

なお、保育所入所児童の保護者負担金は、原則として、全額保護者が負担すべきものであります。また、保護者負担の困難な家庭、または一部の負担困難な家

庭に対しては、負担金を軽減しています。いわゆる家庭の所得

額に応じた負担金を納めていただくことになっております。

ことしも十一月二十一日から三十日まで、寄生虫予防運動がはじまります。

全国的にみて寄生虫病のまん延度は、最近急速に低下しつつあります。しかし、決して根絶されたわけではなく、地域的

にはかなりまん延した所もあり、とくに都市部と農村部の格差が近年ますますクローズアップされています。

安心できない寄生虫病

家族ぐるみの検査を

寄生虫の種類として、最近では鉤虫、蛔虫が少なくなり、べん虫、蟯虫の保有者が多い状況です。

蟯虫には集団駆除を とくに蟯虫を駆除するには、数回実施しないと完全に駆除することはできません。保育所や学校

これら寄生虫の起こすへい害として、貧血症、胃腸障害、栄養不良、安眠妨害などがあります。致命率が低いからといって安心できません。集団的に寄生虫がまん延

平素忘れられがちな寄生虫に対し、この機会に保健所や寄生虫検査所で、家族ぐるみの検査を受け、寄生虫病を根絶したいものです。（公衆衛生課）

富山県の鳥「雷鳥」

植木 忠 夫

(富山県鳥獣審議会会長)

雷鳥は、古い文献には「来へんに鳥をならべ、鶉(ライ)と読み、ライという虫を食べる鳥から始まり、のちに雷にかかわりのある鳥」というわけで、雷鳥と書くようになった。外国に

のって指定公示したのは、どうやら富山県(昭和三十六年十一月三日)が最初であっただけに

、富山県内の雷鳥人口(ホビレーション)は日本一だ。県の湯浅純孝技師は、立山三山の一つ、浄土山の約百杉につき、雷鳥人口を調べるため、白い長ぐつのような羽の生えているスネ



昭和40年7月、はじめて人工ふ化によって生まれたヒナが、8ヵ月後にはこんな成鳥となった。左は雌、右は雄で、すでに冬羽の装いとなり、雌は黒色の過眼線が著しい。

てつけ、左脚は個体識別用、右脚は生まれ年が判かるように、戸籍簿にメモし、ことし新雪の降ったころ、私もお手伝いしたが、この五年間ほどに、ヒナ一

私たち、富山県教育委員会の主宰する研究グループでは、国立科学博物館などの協力も得、昭和四十年いらい、人工ふ化(ウコケイを母鶏とする方法と電気ふ化器による方法)、人工飼育、平地飼育などを行なって成功している。自然環境において生息しているヒナの八割以上

雷鳥は、百万年ほど前から地球を四回もおそった寒い氷河期を生きぬいた鳥で、いわば、氷河時代からの遺存動物である。生きた化石ともいえる。最後の氷河時代は、今からおよそ二

しかし、なお大切なことは、ほかの動物や植物、無機質な環境要因などに支配されることを考え、バランスのとれた自然環境の保護が必要である。私どもの研究グループには、

野鳥でもあるが、またトキやコウノトリとともに、わが国の特別天然記念物としても指定され、国宝あつかいをうけている。後の二者は滅びゆく鳥類として惜しまれ、どちらも十羽ほどしかいないので、強力な保護対策がたてられている。雷鳥は留鳥であり、古くから「立山神のお使い」として県民に親しま

いるのが特長だ。

冬山登山に備えて

知識、技術、経験を

雪をいただいた冬山は、大自然のうちでも最も美しい姿といえます。したがって、若いアルピニストが颯爽と冬の山へ入ってゆく気持は、十分理解できます。しかし、美しい冬山は、一面、凄惨な遭難が潜み、遭難者の血でいろどられた山肌があることを忘れてはなりません。

冬山遭難は、冬山特有の気象条件に災いされて起きる各種の遭難とともに、大きな要因となっているのは、登山者の冬山に対する技術、経験の不足からくる遭難であります。

とくに、本県の山岳地帯は、大陸からの強い季節風と寒気団が日本海沿岸に接近するため、悪天候の連続で、厳しい寒気、吹雪、豪雪に加えてなだれの発生も伴うので、登山者は、つねに自然の猛威にさらされ、ときには死の危険性があります。登山中は、気象条件が厳しく、寒

さと疲労が倍加し、無計画、無謀な登山は、容赦なく悲惨な事故につながる社会問題となっております。

また、冬山遭難に死者が多いのは、冬山において、吹雪やなだれによって一時に大量の事故者が出ることで、昨年一月、剣岳周辺で発生した大量遭難は、連日一層余りの降雪が八日間も続いたために、登山中のパーティの大半が、吹雪と大雪に行動をはばまれて孤立してしまいました。また、無理をして行動を起したパーティは、予期しないなだれに遭遇して、全員行方不明になる不運な事故もあって、十五パーティ、八十一名におよぶ大量遭難に発展しております。

これらの事故を検討してみますと、冬山は、登山についてのルールはなく、近ごろは交通機関の発達したこともあって、誰

- でも簡単に危険なところへ入りこむことができるので、山の知識や技術、経験の不足から起きる遭難が多く、それに無謀登山の多いことが原因となっていることが見のがせないことです。
- 本県では、過去五年間の積雪期(十一月～四月)には、遭難で死者五十人と、大量の犠牲者が出ております。
- これらの遭難原因をみますと
- 一、リーダーの統率力がなく、計画どおり行動しなかった。
- 二、目的の山の事前研究が不足していた。
- 三、冬山の経験のない者が冬山登山を試みた。
- 四、頂上アタックに軽装で出かけ、途中で吹雪に遭遇した。
- 五、テント、雪洞の設置場所が悪く、なだれでつぶされた。
- 六、なだれ地帯を承知で無謀に通過し、表面なだれにやられた。
- 七、吹雪で下山コースを誤った。
- 八、雪庇がくづれ、転落した。
- 九、氷雪地帯でスリップ転落した。
- 十、テント内にキーパーを残さ



ひき逃げ追放

県下ですでに103件

ピーポと鳴りひびくサイレンの音。毎日のように私たちのまわりで交通事故が起きています。交通事故のうちで最も悪質なものに「ひき逃げ」があります。

ひき逃げとは、交通事故のうち、例えば、人の死傷はもちろんだ、車に損傷(あて逃げ)を与えて、そのまま逃げてしまうことをいいます。

ことは、十月二十五日現在すでに県下で一〇三件のひき逃げ事件が発生し、これによる死者は七人、負傷者六四人、物損三九件に達しております。

ひき逃げは、極めて悪質な事

て、捜査に協力してください。

飲酒運転

無免許運転の追放

ひき逃げ犯人の逃げた動機について調査したところ、飲酒運転中であつたからというのが、四四割、無免許運転中が八割で全体の五二割を占めています。

このことから、飲酒運転、無免許運転を追放することが、ひき逃げ事件をなくするキメ手になります。

運転者の方へ

運転者は、万一交通事故を起こしたら、絶対に逃げないことです。逃げる交通事故を起こした処罰のほかに、負傷者の救護、その他現場措置を怠つた者として、三年以下の懲役または一〇万円以下の罰金。

また、警察官に事故の報告を怠つた者として一年以下の懲役、または五万円以下の罰金の刑が加えられ、重く処罰されます。

× ×



救助隊に救出される女子大生 十分な装備と山の知識 経験をもって登山したいものです

ず、また、トランシーブを持たなかった。

ことしも、冬山登山期を間近

かにひかえ、剣岳方面の登山者は、つぎの点に注意してください。

一、登山前に基礎技術を体得

- し、そのうえ経験豊かなリーダーのもとで行動すること。
- 二、計画、トレーニング、装備、食糧は、最悪の状態にも対処できる余裕をもつこと。
- 三、冬山気象の変化には、情報の入手を確実に行ない、行動の判断は、さらに慎重と冷静さをもつこと。
- 四、計画書は、事前に家庭、会社、大学および所定の届出先(富山県は、県庁観光課)へ提出すること。
- 五、冬山は、いつでもなだれの危険性がありますから、降雪中とその翌日は、行動を中止するぐらいの気構えが必要で

(警察本部)

最近の冬山遭難状況(12～3月)

年別	件数	遭難者数	死亡	負傷	行方不明	無救出
41	5	14	5	8	0	1
42	5	12	6	3	0	3
43	5	20	5	0	0	15
44	16	81	19	20	0	42
45	0	0	0	0	0	0

進んで協力を

ひき逃げ事件が発生しますと警察では、被害にあつた人や付近の人々にいろいろおたずねします。そんなとき、いつごろこんな車が通つた。また、こんなうわさを聞いているが、などというの犯人割り出しに大切な糸口になるのです。

どんな小さなことでも、見たこと、聞いたことを進んで話し

身障者のために

内部障害者更生指導所では、一五才以上の身体障害者（肢体不自由者）のリハビリテーション施設として、四十年九月に開所されたもので、肢体不自由者の社会復帰を促進するため、医学的管理のもとに、理学療法、作業療法、職能訓練の三つの柱を軸として運営され、それぞれ身体障害者の適性に応じて専門に指導しています。

とくに職能訓練は、洋裁、和裁、編物手芸、家庭電器修理の四科を設けて訓練を行なっています。なお、入所者の中で、自動車運転免許取得希望者には、県がさきに購入した身体障害者専用の自動車によって操作訓練も行ない、運転免許の資格取得希望に応じています。

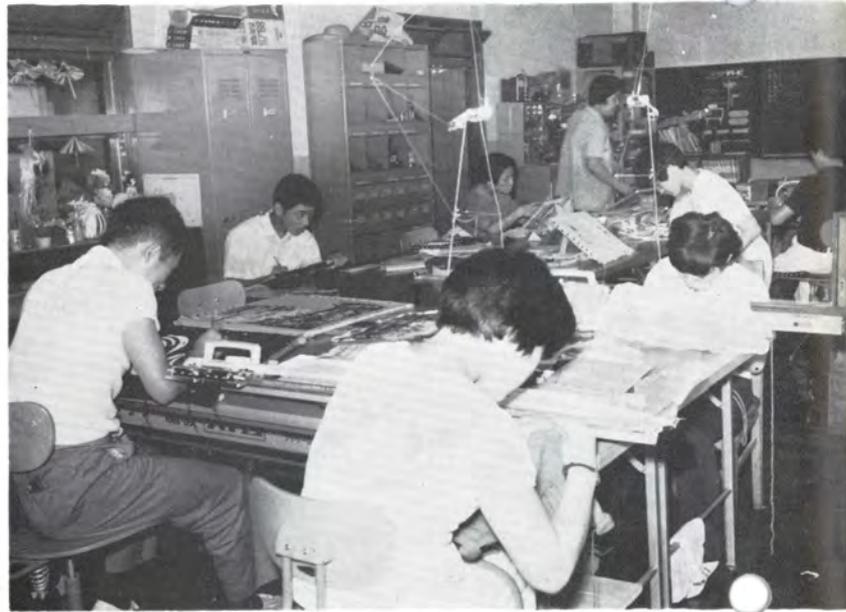
身体障害者更生相談所では、身体障害者のすべての相談窓口として、相談に応じ、各人の適性に応じた施設へ入所させるなど、肢体不自由者の相談に応じておりますから、気軽に相談ください。

内部障害者更生指導所 富山市長江町二二〇
身体障害者更生相談所 富山市石金二〇
身体障害者更生指導所

カメラルポ



手芸を通じて手先訓練



機能訓練にはげむ入所者



↑社会復帰をめざして編物を習う入所者（内部障害者）



→ 医務室で治療を受ける入所者



↑近代的な身体障害者更生指導所

→ 専門の相談員がやさしく相談に応じてくれます



小矢部市立藪波小学校4年 齊藤 茂
(昭和45年度「県土美化」ポスター県知事賞)

一つでもゴミを拾って みんなの笑顔

氷見市立朝日丘小学校4年 舩田 芳美
(昭和45年度「県土美化」標語県知事賞)

日曜日の朝はテレビで県政を

テレビ
みんなの県政

(毎週日曜日)

県政の広報事項を、フィルム構成および対談で放送
します。

北日本放送 (7:35 ~ 7:50) 富山テレビ (7:30 ~ 7:45)
11月1日 8日 15日 22日 11月29日

公給領収書を受けとりましょう

11月1日~30日

公給領収書完全
交付強調月間